

T A C

トータル

アピアランス

キャプチャ



ワンランクアップのデザイン・ビジュアル再現

 x-rite PANTONE®

TAC（タック）の活用

自動車産業において競争優位性を維持するには、デザイン、生産、マーケティングのワークフロー全体において、実際の車を正確に再現する事が不可欠です。自動車基材の外観を正確に再現できなければ、デザインやマーケティングのコストが上昇してしまいます。しかしながら、エフェクト塗装や変化のある複雑な表面は、測定再現が難しいのが実情です。自動車デザインのデジタル素材は、CGIテクノロジーによって作成されます。デジタル素材は CGI の各担当者に依存し、特定の状況や照明条件に最適化されます。

通常は複数の担当者が携わり、それぞれ独自のツールを使用してマテリアル素材を作成します。一方、各ツールに必要なデータ、形式、基材が異なると、その都度作成し直すこととなります。さらには、関係者全員の意見を考慮しながら、期待に応えるというプレッシャーも常に存在します。

バーチャル素材の測定方法

TACは、リアルな外観を表現するデジタル素材の測定装置です。

スキルに依存する工程

オペレーターによって測定結果が変動
通常は、環境に合わせて最適化

テクスチャ用
スキャナー

基材が複雑になればなるほど、
カラー精度が低減

全ての
外観属性を
測定

測定値に
基づいた
忠実な再現

高精度な
機能が
複雑な基材
にも対応

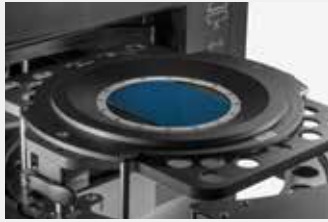
環境・ケース
に依存

↑
精度

エックスライト社の TAC（タック）エコシステムは、製品デザインとマーケティングに必要な素材データを斬新な方法で作成します。TAC エコシステムは、現物サンプルと完全に一致するバーチャル素材を作成することで、実際の製品を緻密に再現。TAC 7 は、物理的測定法に基づいたデジタル素材を作成。的確なビジュアル表現によるため、CGI 担当者によって解析が異なってしまう心配はありません。化学的アプローチによるビジュアル表現が可能になり、色と外観の推測や調整作業が低減されます。また、TAC のデータ形式は他の再現ソフトウェアとも互換性があるため、基材データを作成し直す必要もなくなります。

TAC 7 は基材ライブラリを自動的に作成・整理し、複雑な基材も照明条件に依存することなく測定。忠実なバーチャル製品を作成します。迅速かつ一貫した測定作業は極めて簡単で、特別な知識や技術は不要。TAC エコシステムは画期的な製品です。バーチャル基材は現物サンプルと完全一致。どんな表面、照明条件、環境にも対応します。





TAC（タック）の使用法

TAC 7 スキャナーを使用し、現物サンプルを多様な照明下においてスキャンします。現物サンプルと同一の光沢特性を表すデジタル再現データが、AxF ファイルに出力されます。AxF ファイルは、CAD や PLM ソフトウェアなどの再現エンジンと併用可能。サンプル素材のスキャンデータは Pantora マテリアルハブに保存・再利用できます。マテリアル素材のスキャンデータは、バーチャル・ライト・ブース内で現物サンプルと比較でき、あらゆる照明条件下における CAD モデルにバーチャル再現が可能になります。TAC 7 は、デザインツールの手動によるファイル調整を排除し、作業時間とコストを大幅にカット。デザインや製造から、さらにはマーケティングにまで、リアルで一貫した製品イメージを維持できるようになります。



「基材の製造工程において最も重要な点は、現物サンプルをリアルに表現するバーチャル素材を、多数の異なるシステムに迅速かつ柔軟に作成することです。エックスライト社は、それを実現するソリューションを提供してくれました。」

アウディ社

デジタルストア/アフター セールス IT ソリューション担当
ヤン・フルーガー氏

基材のワークフロー

測定 → コミュニケーション → 再現&比較 → 収集 → 使用



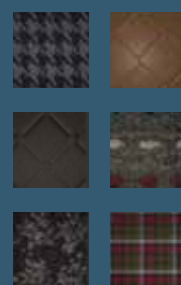
TAC 7 (タック 7)
スキャナー



PANTORA™
マテリアルハブ



バーチャル・
ライト・ブース



PLM または
搭載データベース



再現エンジン





リアルな再現

開発とデザイン作成時における推測はもう不要。測定するだけの作業になります。X-Rite TAC エコシステムを使用するだけで科学的アプローチを適用でき、色と外観を推測、解析、調整する無駄な作業を削減。極めて複雑な基材の外観属性も正確に測定し、現物サンプルを精密に再現します。

TAC エコシステムは、デザイン開発から、製造、マーケティング、オンラインストアまで、外観の精度と一貫性を維持します。

デザインの特長

- **マテリアル素材の収集ライブラリ：**
デザイン能力と創作性を高め、製品開発の早期段階において無駄を排除。
- **現物サンプルが不要：**
コストを抑制。
- **メンテナンスの簡素化：**
デジタル素材ライブラリにアクセスし、既存のバーチャル素材データを異なる製品デザインに再利用。

マーケティングの特長

- **忠実なデザインデータを幅広く活用：**
オンラインカタログなどの営業・マーケティング資料にも、最終デザインの再現データを使用可能。ショールームやオンラインストア向けに、一貫性のあるデザイン開発から 3D マーケティングを管理。
- **バーチャル基材と現物サンプルが一致：**
基材データを、多様な表面や照明条件において観察。
- **顧客満足度を高め、購入サイクルを短縮：**
正確な再現にて製品のイメージを確立。

「TAC は、自動化されたカーコンフィギュレーター
のビジョンを現実に変えるツールです。エックスライト社
のソリューションは、カーペイントのハイライト色を
忠実に再現する、高品質なイメージを作成します。」

フォルクスワーゲングループ

デジタルイメージ・マルチメディアセンター長

マルクス・デニー博士

全てのツールに一貫性をもたらすソリューション

TAC を導入する際に、現在ご使用のシステムやソフトウェアを買い替える必要はありません。TAC の AxF ファイルは、全てのサプライヤーに共通する形式のため、一般的な PLM や CAD ソフトウェアと併用可能です。さらにデザインやマーケティングに、現物サンプルを忠実に再現するデジタルライブラリを活用。店頭やショールームにも一貫した外観データを確保します。

リアルな再現

TAC はデザイン開発時に、実際の製品を精密に測定。現物サンプルの全ての外観属性を測定・分析し、リアルなバーチャル素材を作成します。特殊効果のカーペイント、皮革、ビニル床にも対応。色彩、光沢、テクスチャ、透明性などの外観特性を測定することが可能になりました。

長年にわたるカラーサイエンスに基づき開発された TAC は、従来の基準を超える精度と効率性をバーチャルデザイン、3D アート、エンジニアリング、プロモーションにも活用。実際の製品と同一の外観特性を再現するデジタル素材を用いて、製品デザインをリアルに再現します。」

市場投入を迅速化

TAC は自動車産業において、デザイン開発と市場進出への時間を短縮。
デザイン → 生産 → マーケティングの各過程において無駄な作業を排除します。

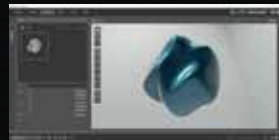
現物と正確に一致するデジタル素材の収集ライブラリは、デザイン開発とマーケティングにも効率的なビジュアル表現ツールとなります。TAC は基材の外観を緻密に測定し、手動による調整作業を低減。バーチャルデザインを一つのライブラリにまとめることで一貫性を維持します。デザイン、3Dアート、マーケティング活動を向上し、開発、生産、承認作業をスピードアップします。

TAC エコシステム

測定 → コミュニケーション → 再現&比較



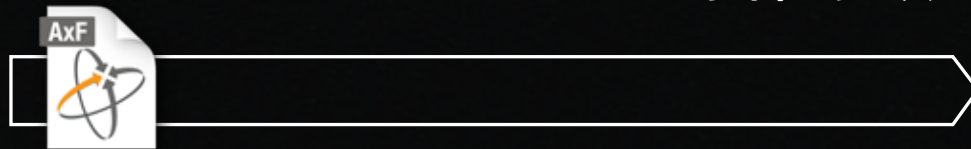
TAC 7 (タック7)
スキャナー



PANTORA™
マテリアルハブ



バーチャル・
ライト・ブース



製品試用に関するお問い合わせ

TAC エコシステムは、エックスライト社の東京ショールームを始め、中国、北米、ヨーロッパ各地においてもご覧いただけます。

詳しくは、Eメール japan@xrite.com までお問い合わせください。

ワンランクアップの、リアルなビジュアル再現

TAC エコシステム（トータル アピアランス キャプチャ）は、エックスライト社/パントン社のカラーサイエンスとアートを形どる、最新テクノロジーが採用された製品です。エックスライト社/パントン社では 60 年以上にわたり、カラーマネージメントのテクノロジーとツールを提供してきました。TAC は、そのカラーコミュニケーションと測色の経験に基づき、ビジュアル表現と 3D テクノロジーをワンランクアップさせた、リアルで効率性を誇るデジタル素材測定装置です。

■ お求め、ご相談は

x-rite PANTONE®

エックスライト社

〒135-0064 東京都江東区青海 2-5-10 テレコムセンター 西館 6F

Tel: 03-5579-6545 Fax: 03-5579-6547

<http://www.xrite.co.jp>

L10-600-JA (2018年8月)